



平成30年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年4月12日

東

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所
 コード番号 9661 URL <http://www.kabuki-za.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷信義
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
 定時株主総会開催予定日 平成30年5月30日 配当支払開始予定日 平成30年5月31日
 有価証券報告書提出予定日 平成30年5月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期の連結業績(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期	3,999	△2.7	493	△2.0	519	△0.7	357	3.6
29年2月期	4,109	△1.9	503	19.5	522	21.1	345	79.3

(注) 包括利益 30年2月期 1,088百万円(△24.9%) 29年2月期 1,449百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年2月期	29.57	—	3.0	1.9	12.3
29年2月期	28.55	—	3.3	1.9	12.3

(参考) 持分法投資損益 30年2月期 一百万円 29年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期	27,993	12,324	44.0	1,018.31
29年2月期	27,436	11,301	41.2	933.70

(参考) 自己資本 30年2月期 12,324百万円 29年2月期 11,301百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年2月期	717	△12	△695	987
29年2月期	709	△24	△693	977

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00	60	17.5	0.6
30年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00	60	16.9	0.5
31年2月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00		23.5	

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,001	△0.5	211	△19.9	237	△17.4	133	△33.5	10.99
通 期	3,933	△1.7	391	△20.8	421	△18.9	258	△27.9	21.32

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社、除外 一社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

30年2月期	12,170,000株	29年2月期	12,170,000株
30年2月期	66,877株	29年2月期	66,048株
30年2月期	12,103,463株	29年2月期	12,104,977株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年2月期の個別業績（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期	2,030	△0.2	422	△4.8	457	△3.4	317	△3.0
29年2月期	2,033	1.1	443	10.4	473	11.8	327	15.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
30年2月期	26.25		—					
29年2月期	27.06		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期	26,287	11,053	42.1	913.29
29年2月期	25,848	10,081	39.0	832.94

(参考) 自己資本 30年2月期 11,053百万円 29年2月期 10,081百万円

2. 平成31年2月期の個別業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,015	△0.2	202	△20.8	114	△36.5	9.42
通 期	2,023	△0.4	367	△19.8	226	△28.9	18.67

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、好調な企業収益や雇用・所得環境の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、当連結会計年度の売上高は3,999,641千円(前期比2.7%減)、営業利益は493,788千円(前期比2.0%減)、経常利益は519,019千円(前期比0.7%減)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は357,925千円(前期比3.6%増)となりました。

これを事業のセグメント別にみると、不動産賃貸事業につきましては、売上高が1,909,115千円で6,174千円(前期比0.3%)の増収となり、セグメント利益は816,525千円で9,725千円(前期比1.2%)の減益となりました。

食堂・飲食事業につきましては、売上高は前第2四半期末にケータリング事業を縮小したことにより766,548千円となり63,982千円(前期比7.7%)の減収となりましたが、製造部門を集約したことによる効果等により、セグメント利益は30,438千円(前期は2,936千円のセグメント損失)となりました。

売店事業につきましては、売上高は1,323,977千円で51,795千円(前期比3.8%)の減収、セグメント利益は135,466千円で19,780千円(前期比12.7%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ556,993千円増加し27,993,342千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ9,886千円増加し1,099,232千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加9,647千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ547,107千円増加し26,894,109千円となりました。主な要因は、減価償却による有形固定資産及び無形固定資産の減少496,961千円、投資有価証券を時価評価したことによる増加1,053,875千円であります。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ466,221千円減少し15,668,608千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ600,512千円減少し833,461千円となりました。主な要因は、一年内返済予定長期借入金の減少626,000千円、買掛金の増加28,838千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ134,290千円増加し14,835,147千円となりました。主な要因は、長期前受金の減少292,809千円、投資有価証券を時価評価したこと等による繰延税金負債の増加411,890千円であります。

当連結会計年度末の純資産の部の合計は、前連結会計年度末に比べ1,023,215千円増加し12,324,733千円となりました。主な要因は、投資有価証券を時価評価したことによるその他有価証券評価差額金の増加730,493千円及び利益剰余金の増加297,405千円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動により717,076千円増加し、投資活動により12,122千円減少し、財務活動により695,306千円減少しました。その結果、現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、9,647千円増加となり、当連結会計年度末には987,356千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果から増加した資金は、717,076千円となり、前連結会計年度との比較では7,391千円の増加となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益の増加14,464千円、退職給付に係る負債の増加13,652千円、仕入債務の増加7,258千円、長期預り保証金の増加10,158千円、法人税等の支払額の増加による資金の減少39,267千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、12,122千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であり、前連結会計年度との比較では11,971千円の支出の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、695,306千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出626,000千円及び配当金の支払額59,827千円であり、前連結会計年度との比較では1,917千円の支出の増加となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループにおきましては、不動産賃貸事業は、安定した賃料収入を見込んでおります。食堂・飲食事業は、引き続き厳しい事業環境の続くなか、安定して利益を計上できるよう更なる原価管理の徹底と業務の効率化に取り組んでまいります。売店事業は、自社ブランドを使った商品開発を進め、劇場内及び劇場外への商品供給による販路の拡大にも取り組んでまいります。

なお、平成25年春にオープンした劇場歌舞伎座も5年を経過し、場内設備の更新及び建物全体の設備機器保全等の設備投資、諸経費を当連結会計年度に見込んでおります。

このような状況を踏まえ、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高は、不動産賃貸事業1,909百万円、食堂・飲食事業781百万円、売店事業1,243百万円の合計3,933百万円(前期比1.7%減)、営業利益については391百万円(前期比20.8%減)、経常利益については421百万円(前期比18.9%減)となり、劇場内設備の更新に伴う有形固定資産除却損34百万円の特別損失を見込んだことにより、親会社株主に帰属する当期純利益については258百万円(前期比27.9%減)となる見通しであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）については、今後も制度動向等を注視して適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当連結会計年度 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	977,708	987,356
受取手形及び売掛金	23,135	24,913
たな卸資産	33,472	32,745
繰延税金資産	16,071	16,131
その他	39,224	38,356
貸倒引当金	△266	△272
流動資産合計	1,089,346	1,099,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,531,370	12,516,436
減価償却累計額	△2,289,099	△2,726,768
建物及び構築物(純額)	10,242,271	9,789,668
機械装置及び運搬具	250,333	238,895
減価償却累計額	△108,516	△120,143
機械装置及び運搬具(純額)	141,817	118,751
工具、器具及び備品	280,733	273,596
減価償却累計額	△206,170	△203,314
工具、器具及び備品(純額)	74,563	70,281
土地	6,238,098	6,238,098
リース資産	27,633	27,633
減価償却累計額	△18,038	△22,644
リース資産(純額)	9,595	4,989
有形固定資産合計	16,706,344	16,221,788
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	226	167
施設利用権	11,908	10,818
ソフトウェア	5,143	2,280
無形固定資産合計	2,630,577	2,626,566
投資その他の資産		
投資有価証券	6,426,080	7,479,955
長期前払費用	495,281	477,080
その他	91,411	91,411
貸倒引当金	△2,694	△2,694
投資その他の資産合計	7,010,079	8,045,754
固定資産合計	26,347,002	26,894,109
資産合計	27,436,348	27,993,342

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当連結会計年度 (平成30年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	203,115	231,954
1年内返済予定の長期借入金	626,000	-
未払金	78,906	69,339
未払費用	13,224	13,207
未払法人税等	53,927	55,705
未払消費税等	19,739	22,498
前受金	399,009	402,518
賞与引当金	22,854	21,557
その他	17,196	16,680
流動負債合計	1,433,973	833,461
固定負債		
長期未払金	115,770	115,770
長期前受金	13,200,018	12,907,209
繰延税金負債	1,249,236	1,661,126
退職給付に係る負債	54,818	64,591
長期預り保証金	75,774	86,046
その他	5,238	402
固定負債合計	14,700,857	14,835,147
負債合計	16,134,830	15,668,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	3,638,338	3,935,744
自己株式	△291,630	△296,314
株主資本合計	8,968,559	9,261,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,332,958	3,063,452
その他の包括利益累計額合計	2,332,958	3,063,452
純資産合計	11,301,517	12,324,733
負債純資産合計	27,436,348	27,993,342

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
売上高	4,109,245	3,999,641
売上原価	3,074,596	2,954,616
売上総利益	1,034,648	1,045,024
販売費及び一般管理費		
人件費	339,894	351,683
賞与引当金繰入額	11,863	12,359
退職給付費用	9,086	7,408
租税公課	23,846	32,654
減価償却費	6,649	6,733
その他の経費	139,389	140,397
販売費及び一般管理費合計	530,729	551,236
営業利益	503,919	493,788
営業外収益		
受取利息	50	34
受取配当金	22,228	22,448
雑収入	12,725	11,608
営業外収益合計	35,004	34,091
営業外費用		
支払利息	12,353	4,798
有形固定資産除却損	-	2,035
雑損失	3,690	2,026
営業外費用合計	16,043	8,860
経常利益	522,880	519,019
特別損失		
事業再編損	18,325	-
特別損失合計	18,325	-
税金等調整前当期純利益	504,554	519,019
法人税、住民税及び事業税	64,281	72,645
法人税等調整額	94,653	88,448
法人税等合計	158,935	161,094
当期純利益	345,619	357,925
親会社株主に帰属する当期純利益	345,619	357,925

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
当期純利益	345,619	357,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,103,941	730,493
その他の包括利益合計	1,103,941	730,493
包括利益	1,449,560	1,088,419
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,449,560	1,088,419

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,256,671	3,353,250	△279,880	8,695,221	1,229,016	1,229,016	9,924,238
当期変動額								
剰余金の配当			△60,531		△60,531			△60,531
親会社株主に帰属する当期純利益			345,619		345,619			345,619
自己株式の取得				△11,750	△11,750			△11,750
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						1,103,941	1,103,941	1,103,941
当期変動額合計	-	-	285,087	△11,750	273,337	1,103,941	1,103,941	1,377,279
当期末残高	2,365,180	3,256,671	3,638,338	△291,630	8,968,559	2,332,958	2,332,958	11,301,517

当連結会計年度(自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,365,180	3,256,671	3,638,338	△291,630	8,968,559	2,332,958	2,332,958	11,301,517
当期変動額								
剰余金の配当			△60,519		△60,519			△60,519
親会社株主に帰属する当期純利益			357,925		357,925			357,925
自己株式の取得				△4,683	△4,683			△4,683
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						730,493	730,493	730,493
当期変動額合計	-	-	297,405	△4,683	292,721	730,493	730,493	1,023,215
当期末残高	2,365,180	3,256,671	3,935,744	△296,314	9,261,281	3,063,452	3,063,452	12,324,733

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	504,554	519,019
減価償却費	495,284	496,961
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,500	△1,297
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,879	9,772
受取利息及び受取配当金	△22,279	△22,483
支払利息	12,353	4,798
事業再編損	18,325	-
有形固定資産除却損	-	2,035
売上債権の増減額(△は増加)	△590	△1,778
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,806	726
仕入債務の増減額(△は減少)	21,579	28,838
長期前受金の増減額(△は減少)	△292,809	△292,809
長期預り保証金の増減額(△は減少)	114	10,272
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,229	2,758
その他	24,582	19,473
小計	755,322	776,295
利息及び配当金の受取額	22,279	22,483
利息の支払額	△12,436	△4,816
事業再編による支出	△17,861	-
法人税等の支払額	△37,618	△76,886
営業活動によるキャッシュ・フロー	709,685	717,076
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,034	△12,688
有形固定資産の除却による支出	-	△433
保険積立金の払戻による収入	5,940	-
その他	-	1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,093	△12,122
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△617,000	△626,000
自己株式の取得による支出	△11,750	△4,683
リース債務の返済による支出	△4,835	△4,835
配当金の支払額	△59,908	△59,827
その他	105	40
財務活動によるキャッシュ・フロー	△693,388	△695,306
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,797	9,647
現金及び現金同等物の期首残高	985,506	977,708
現金及び現金同等物の期末残高	977,708	987,356

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当連結会計年度から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「不動産賃貸事業」、「食堂・飲食事業」及び「売店事業」を営んでおり、これを当社グループの報告セグメントとしております。

「不動産賃貸事業」は、土地及び店舗等の賃貸を行っております。

「食堂・飲食事業」は、食堂・飲食店舗の運営を行っております。

「売店事業」は、土産物などの販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	不動産賃貸 事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,902,941	830,530	1,375,773	4,109,245	—	4,109,245
セグメント間の内部 売上高又は振替高	182,515	1,301	1,021	184,839	△184,839	—
計	2,085,457	831,832	1,376,794	4,294,084	△184,839	4,109,245
セグメント利益又は損失(△)	826,250	△2,936	155,247	978,561	△474,641	503,919
セグメント資産	19,613,271	53,838	94,971	19,762,081	7,674,267	27,436,348
その他の項目						
減価償却費	479,591	1,089	7,954	488,635	6,649	495,284
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	12,316	18,393	—	30,710	1,052	31,762

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△474,641千円は、セグメント間取引消去△20,966千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△453,675千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額7,674,267千円の主なもの、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額(注2)
	不動産賃貸 事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,909,115	766,548	1,323,977	3,999,641	—	3,999,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	179,896	828	1,168	181,893	△181,893	—
計	2,089,011	767,376	1,325,146	4,181,534	△181,893	3,999,641
セグメント利益	816,525	30,438	135,466	982,430	△488,641	493,788
セグメント資産	19,130,416	48,125	86,219	19,264,761	8,728,580	27,993,342
その他の項目						
減価償却費	480,467	1,881	7,878	490,227	6,733	496,961
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,207	1,491	—	9,699	296	9,996

(注) 1 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△488,641千円は、セグメント間取引消去△19,140千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△469,500千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額8,728,580千円の主なもの、余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
K S ビルキャピタル特定目的会社	719,331	不動産賃貸事業
松竹株式会社	940,354	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

当連結会計年度(自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
K S ビルキャピタル特定目的会社	719,331	不動産賃貸事業
松竹株式会社	945,933	不動産賃貸事業、食堂・飲食事業、売店事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
1株当たり純資産額	933円70銭	1,018円31銭
1株当たり当期純利益金額	28円55銭	29円57銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	345,619	357,925
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	345,619	357,925
普通株式の期中平均株式数(株)	12,104,977	12,103,463

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当連結会計年度 (平成30年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	11,301,517	12,324,733
普通株式に係る純資産額(千円)	11,301,517	12,324,733
普通株式の発行済株式数(株)	12,170,000	12,170,000
普通株式の自己株式数(株)	66,048	66,877
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	12,103,952	12,103,123

(重要な後発事象)

該当事項はありません。